

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

なごや
ちくさ

題字 黒野 貞夫

名古屋千種ロータリークラブ
承認 1982年 8月24日
例会日 火曜日 12:30
例会場 愛知厚生年金会館
事務局 ☎763-5110
会長 黒須一夫
幹事 大口弘和
会報委員長 秋山茂則

No.41

ロータリーを楽しもう!
ENJOY ROTARY!

1989~90年度 RI会長 ヒュー M.アーチャー

第383回例会 平成2年5月8日(火) 晴

- ◇ “君が代”
- ◇ “我等の生業”
- ◇ 出席報告

会員 64名 出席 45名
出席率 70.31%
前回 4月24日(修正出席率) 98.41%

- ◇ ビジター紹介

津北RC 常磐井 堯祺君 他9名

- ◇ お誕生日祝福

秋山君(5/2)

- ◇ ニコボックス

名古屋中RC 堀江 四郎君 本日卓話をさせて頂きます。

秋山 茂則君

4月18日 運転免許取得45年

4月20日 通信記念日に東海郵政局長より
感謝状

5月2日 CBC荒せんのラジオいちばんの
インタビュー出演

早退させていただきます。誕生日祝い。

大谷 和雄君 早退させていただきます。

水野 民也君 お久しぶりのお詫びとラベル
ボタン忘れ。

加藤 敏昌君、安藤 之助君 結婚記念日
祝い。

※ 講演者 堀江 四郎氏より講演料をニコ
ボックスに入れていただきました。

- ◇ 大口幹事報告

1. 本日例会終了後、財団奨学生選考試験を
行いますので、選考委員の方は2F扇の間
にお集まり下さい。

2. 第276地区大会(5/13)にご出席いただく
方はお忘れの無いようお願いいたします。

3. ロータリーの友5月号がきておりますので、
お帰りにお持ち下さい。

- ◇ 新入会員紹介



氏名 釜谷 健一 君

生年月日 昭和17年2月15日

事業所

信濃屋塗料(株)

東区葵3-15-31

住友生命千種ビル4F

TEL 935-4896

地位 代表取締役社長

自宅

瑞穂区蜜柑山町1-36-15

TEL 832-6017

推薦者 鈴木 正男

職業分類 塗料卸

委員会 親睦活動

- ◇ 黒須会長挨拶

“写真礼讃 — すばらしき語り部”

写真の誕生は1839年フランス・アラゴ
ーがパリで写真を公表してから始まるといわれ、
150年をへております。

日本には1848年、写真誕生より9年目にオ
ランダから輸入されております。そして140
年が経過しています。

その頃の写真撮影には高度な技術が必要で
ありましたが、先人は多くの名作を私達に残
しています。

私は写真はその時代、時代の語り部ではな
いかと信じております。

語り部は古くからの言い伝えや経験、風習
や道徳あるいは様々な現象を正確に、次の世
代に口から口に語りつがれ、文章にかきとめ

られました。また視覚に訴えた伝承を絵画として正確に書くことによって伝えられてきました。これらは宗教画や肖像画を中心に画家の活躍がみられるのであります。

しかし、写真術が発達すると正確に描くという画家の特技は色あせてしまい、新しい独自の方向に転換し、近代美術の隆盛をきたしました。

写真は正確に記録する機能を最初からもっており、多くの人物、現象、さらに多くの事件などを感動的あるいは無意識に記録してきました。

しかし、当然のことではありますが、写真は受身であり、自ら語ることはせず、沈黙を守っております。しかし、無意識の記録の中に実に貴重なものがみつかったことは珍しくありません。撮影した時に気づかなかった新しい事実が、自分の写真の中で発見することもしばしば経験することです。

勿論、撮影された時点より多くの年月を経て、その時代の情景や環境から遠く離れて、知る人がなくなった時、写真の迫真力はうすれてしまうことが多いのであります。

しかし、その時代の純粋な映像として、時代、環境をこえた不偏の像として歴史的に真の価値を認められるようになるのであります。

日本人が日本人を撮影した最初の写真は、1857年(安政4年)にとった島津斉彬公で、現存する唯一の銀板写真だそうです。この他坂本竜馬(1866年)、明治維新、西南戦争の古い写真は、100年以上前の正確な記録をわれわれに示してくれます。最近では広島核爆発、ベトナム戦争、カンボジア難民、アフリカの飢餓状態の子供などをリアルにうつし出してその残酷性や悲惨さを画面より語りかけております。

これはフライデーやフォーカスなどで御存知だと思います。

また、家族とその暮らしの記録、子供の成長の記録写真のはってある1冊のアルバムは1人1人の人間の歴史があり、家族が共有したすばらしい時を残した貴重な財産となりましょう。

古い町、新しい町、名所、旧跡、四季の変化でも同じでありましょう。

1枚の写真とむきあって、その時の場景を理解し、心をゆり動かされる情感こそ、とつとつと語りかけてくる語り部の言葉ではないでしょうか。

◇講演

“第3回 美シリーズ 写真”

(株)ワキタ商会取締役会長
堀江 四郎 氏



“美シリーズ写真”
について話せとの依頼をされましたが、私はカメラ屋のおじいちゃんですので巧く行くかどうか…

まず私の願いは世界中の多くの人々により

多く写真を撮ってもらうことです。

そして、其の多くの作品をより早く皆さんに見ていただく発表の場を持ちたいと部屋の一部に写真ギャラリーを作り写真愛好家の為に無料で解放しています。

次にカメラの進歩について話します。

此のカメラは“EOS 10”と言う新製品です。これはバーコーダーを利用して全ての各条件をカメラの内に組込むことが出来、人物、風景、逆光いかなる時、場面でも常にすばらしい写り具合で撮れるのです。

これは、かの有名な秋山庄太郎先生のデーターによって作られたものです。

又、最近ではコピーマシンを使ったり、液晶ビジョンを使って写真を楽しむことが出来るようになりどんどん進歩して今や電子の世界が各家庭に入り私達の生活により一層の潤いを与えてくれているのです。

これは、少々余談になりますが中クラブでは写真仲間“うつるん会”があり、先日も私の家でとても美しい若いモデルさんを招き撮影会を催し其の時撮った作品の一枚を掲載します。これぞ正に“エンジョイロータリー”“エンジョイカメラ”です。

次にプロ作家とアマチュアの違いですが、プロは驚く程多くフィルムを使うことです。被写体の何に、何処に焦点を合せて撮るかを決めとにかく写しまくりその多くの写真の中から被写体の真実の姿を写し出し、要求されたイメージと合体させるかです。

最後にカメラを買う要点を一つ話します。

今や日本のカメラは世界のトップクラスに達して外国のカメラを買う必要はありません。メーカーも選びません。ただシャッター数の多いカメラを求めて下さい。

そしてフィルムを入れたら残さず最後まで撮り終えて下さい。ショット数を多くすることです。

ではこのへんで時間のようです。

“エンジョイロータリー”“エンジョイカメラ”です。ありがとう。(文責 鈴木(理))

◇次回例会(5月15日)

講演 “百貨店のサービスについて”

会員 西尾 正巳 君

◇次々回例会(5月22日)

クラブフォーラム(地区大会報告)